

入会のご案内

正会員

RobiZyの目的に賛同し、共に活動を行う法人・個人

入会金 **20万円**

年会費
大規模事業者 30万円～
一般事業者 20万円～
グラント 50万円～

※製造業：資本金3億円以上または従業員数300人以上
 製造業以外：資本金1億円以上または従業員数100人以上を大規模事業者とする。

特別会員

RobiZyをサポートする自治体、大学、業界団体または公的な組織等

入会金 **無料**

年会費 **別途**

ユーザーサロン

サービスロボットに関心があり、実際の導入・活用に向けて積極的に動く企業・団体向け
 ※入会条件あり、ロボットのエンドユーザーが対象

入会金 **無料**

年会費 **無料**

入会特典 **1** 情報の取得

入会特典 **2** ロボットビジネス知識習得

入会特典 **3** RobiZyプラットフォームの仕組み利用

入会特典 **4** 自社アピール

入会特典 **5** 会員間の交流

<https://www.robizy.co.jp/>



RobiZyの活動などを掲載しております。

入会までの流れ

1 会員登録申請書の提出

会員規約(RobiZyサイト掲載)を確認し、会員登録申請書を記入・捺印の上、事務局までメールまたは郵送してください。



2 会員費のお支払い

会員登録申請書を受領後、入会審査を行い、通常1週間程度で請求書を発行します。入金の日をご連絡ください。

寄附のお願い ～明るい未来のために～

寄附金を有効に活用し、より充実した支援活動を展開して参ります。是非とも多くの皆様にご支援をいただきたく、寄附をお願いします。

申込方法

下記よりお申込みください。受付後請求書をお送りします。
<https://www.robizy.co.jp/donation>



個人 1口 **3千円**
 (何口でも可)

法人 1口 **1万円**
 (何口でも可)

お問い合わせ

NPO法人
 ロボットビジネス支援機構(RobiZy)事務局

所在地 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目7番8号 VORT秋葉原IV 2F
 電話番号: 03-6694-0196



メンバーシップマネージャー
 佐々木 剛

TEL **03-6694-0196** MAIL info@robizy.co.jp

<https://www.robizy.co.jp/>

RobiZyの活動などを掲載しております。



ご案内

—— 特定非営利活動法人(NPO法人) ——

ロボットビジネス 支援機構



RobiZyの活動目的

ロボットの普及促進(実用化・ビジネス化)を支援する。

RobiZyは、企業、大学、行政機関、土業の方々等ロボットビジネスに携わる様々な方々と連携し、ロボットビジネスに関する調査研究・事業活動の支援を展開することにより、ロボット(IoT、AIを含む)分野の活性化・高度化を促し、安全・安心で円滑・継続的なロボットビジネスの実現を図ることを目的とします。

※RobiZy(ロビジー): **Robotic Business Institution of Zenith activity** の略です。



設立趣旨・背景

～ロボットと人が共存する社会の実現に向けて～

ロボットの社会実装への期待と課題

深刻な人手不足の解消、過酷な作業・重労働からの解放、生産性の向上など「社会課題の解決」と「新しい成長産業創出」の切り札として、医療・介護、農林水産、建設・設備、災害・インフラ点検、サービス、交通・物流、高齢者等の生活支援など各分野でロボット(IoT、AIを含む)の利活用が期待されています。

一方、ロボットと人が共存する社会を実現するためには、「ユーザーのニーズを踏まえた実用的なロボットの開発」「リスク対策など安全面の確保」「ロボット提供側とユーザー側の円滑な取引(マッチング)によるロボットの事業化」「現場での運用方法の確立」等、様々な課題を解決する必要があります。

産学官連携によるロボットビジネス支援のプラットフォームを構築!

このようなロボット分野を取り巻く課題の解決と社会的ニーズに応えるために、ロボットメーカー、商社、三井住友海上火災保険株式会社、大学、自治体等が協力し合い、2016年3月から『RobiZyプロジェクト』を展開して参りました。本プロジェクトで培ったロボットビジネス化のノウハウ(マッチング機会の創出、ロボット開発に向けたニーズ調査・コンソーシアム組成、各種研究会・セミナーの企画運営など)の体系化と共有化を目指し、2017年10月、NPO法人ロボットビジネス支援機構(RobiZy)を設立しました。信頼できるメンバーとユーザー側が参画した新しいネットワーク型の組織運営によりロボットビジネスのエコシステムを形成しています。

RobiZyの活動紹介(入会メリット)

1 会員同士の交流促進

会員間の交流会やテーマ別の部会/ワーキンググループ(WG)を定期開催しています。専門的な知見を有するRobiZyアドバイザーが参画した意見交換・情報交換などにより、ロボットビジネスのパートナーやチャンスを探すのに役に立ちます。



2 ロボットビジネス支援

ロボット利活用、個別プロジェクト展開、コンソーシアム組成等を支援します。具体的なロボットビジネスの展開や自社のニーズ・実態にマッチしたロボット導入を検討するために有効なサポートが得られます。



3 情報収集・情報発信

行政支援策などロボットビジネスに関する様々な最新の情報を収集できます。フォーラム・セミナー等での登壇やロボット関連イベント等でのデモ出展の機会を活用し、自社のロボットビジネスを効率的にアピールできます。



4 ロボット関連イベントの企画支援

会員が主催するセミナー・シンポジウム・勉強会等の企画や集客活動を支援します。テーマ・ニーズに応じた講師を派遣します。
※講師派遣の費用等は、お気軽にご相談ください。



役員のご紹介

※所属・部署・役職・肩書等は2020年10月1日現在



代表理事長 **佐藤 知正** (さとうともまさ) 氏

東京大学 名誉教授

1976年東京大学産業機械工学科博士課程修了。その後、電子技術総合研究所、東京大学先端科学技術研究センター、同大学情報理工学系研究科教授を経て、東京大学フューチャーセンターにて、知能ロボット・環境型ロボットの研究に従事。元日本ロボット学会会長、日本学術会議ロボット分科会委員長



代表副理事長/専務理事

伊藤 デイビッド 逞叙 (いとうデイビッドたくじ) 氏

富士通株式会社、富士通インド(Fujitsu India Limited)でITシステムの国内/国際案件に従事。富士通総研、デロイト・トーマツコンサルティングファームにてITアドバイザーとして活躍。多くのロボット導入・開発プロジェクト案件を手掛ける。



監事 **森川 紀代** (もりかわきよ) 氏

森川法律事務所・弁護士

IT企業からの法律相談が多数寄せられる東京都千代田区の法律事務所の代表。情報サービス系の企業に勤務し金融システムの企画、開発等に携わった経験をもつ元SEの弁護士(第一東京弁護士会所属)。

事務局長のご紹介



伊藤 ルーシー 芳子 (いとうルーシー よしこ) 氏

大阪大学、東京工業大学でサービスロボット、AIの研究を行う。富士通株式会社で官公庁系インフラITシステム構築プロジェクトにおいて設計、構築、運用まで一貫して従事。その後デロイト・トーマツコンサルティングファームで業務分析、業務設計、ITシステム構築プロジェクトマネージャなどに多数従事。

理事	
富士原 寛 (ふじわらひろし) 氏 一般社団法人日本ロボット工業会 専務理事	中山 祐一 (なかやまゆういち) 氏 有人宇宙システム株式会社 研究開発室長
佐々木 浩二 (ささきこうじ) 氏 株式会社アドイン研究所 代表取締役社長	安川 徹 (やすかわとおる) 氏 エイアイビュラティブ株式会社 代表取締役
西 耕平 (にしこうへい) 氏 ニチワ電機株式会社 専務取締役	和住 賢一 (わすみけんいち) 氏 三井住友海上火災保険株式会社 営業推進部 部長
野口 栄美 (のぐちえみ) 氏 港産業株式会社 代表取締役専務 オートメーションカンパニー長、東京出張所 所長	星出 薫 (ほしでかおる) 氏 THK株式会社 執行役員 産業機器統括本部 リサーチセンター リサーチセンター長
櫻井 正己 (さくらいまさみ) 氏 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 事業化支援部長	大井 広行 (おおいひろゆき) 氏 シスココンサルティング株式会社 代表取締役
岩瀬 将美 (いわせまさみ) 氏 学校法人東京電機大学 未来科学部 教授	山田 実貴人 (やまだみきと) 氏 中部国際医療センター 副院長

特別顧問のご紹介



特別顧問 **北河 博康** (きたがわひろやす) 氏

株式会社MOGITATE 代表取締役社長

情報経営イノベーション専門職大学(iU) 客員教授

1992年名古屋大学法学部卒。29年間、三井住友海上火災保険にて「映像記録型ドライブレコーダーの活用」「健康管理で労災事故防止」「スマート農業」「地方創生取組」など損保業界のビジネスモデルを変革する施策を多数企画。2021年コンサル会社を設立し、社会課題解決に取り組む。